

きぬふれあいセンター大規模改修等工事費



予算額 60,000千円

市民生活部 人権推進課

予算書 P 82

新規・拡充

平成元年度竣工のきぬふれあいセンターについて、老朽化が進んだ箇所の補修や玄関スロープの設置、多目的トイレの増設など、2回目の大規模改修工事を実施する。

【事業概要】

平成22年度の大規模改修工事から12年が経過し老朽化が進んだことや、出入口の段差解消、多目的トイレの増設などを行うほか、災害時における避難所としての役割も考慮のうえ、利用者の安全確保と利便性向上に主眼を置いた大規模改修工事を実施する。

事業内容 外壁・雨樋等塗装，ソーラーパネル設置，玄関スロープ設置，床板補修，床・壁面塗替え，クロス貼替，多目的トイレ増設・レイアウト変更，LED照明化，エアコン設置，断熱材・断熱内窓設置，ドア交換・塗装，相談室・談話室改修，畳替え，襖張替え等

【事業費内訳・財源】

総事業費：60,000千円(見込み)

当事業は地方改善施設整備費補助金(隣保館等施設整備補助金・大規模修繕等)を活用

対象事業：施設の一部改修，施設の付帯設備の改造，資源有効活用等特殊付帯工事 等

財源内訳：経費負担割合 国1/2・県1/4・市1/4

【事業期間】

令和5年6月～12月予定